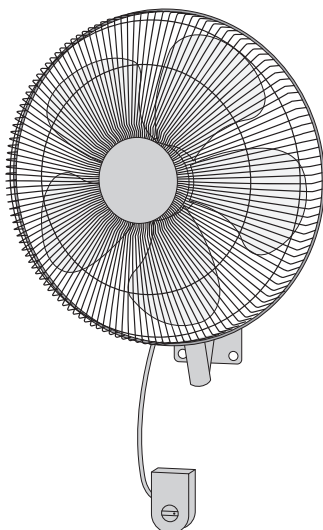


壁掛け式工業用扇風機 YKW-H45



もくじ

- 安全上のご注意…………… ①～②
- 仕様…………… ②
- 各部の名称…………… ③
- 組み立てかた…………… ④～⑦
- 使いかた…………… ⑧
- お手入れ…………… ⑨
- 故障かな?と思ったら…………… ⑨
- 長期使用製品についてのご注意…………… ⑩
- アフターサービスについて…………… ⑩
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社工業用扇風機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOKを
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに傷害や物的損害に結びつく可能性のあるもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

警告



ホコリをとる

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは乾いた布でふき取る

火災の原因になります。



根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。



包装用ポリ袋は、子供の手の届かないところに保管する

誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。



プラグを抜く

異常時（焦げくさいにおいがするなど）は、直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜く

発熱などで火災・感電の原因になります。
お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



プラグを抜く

使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが堆積することによって漏電・火災の原因になります。



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。



接触禁止

運転中、ガードの中に指などを入れない

回転中の羽根で指を切断するなど、重大なけがの原因になります。



禁止

交流100V以外の電源は、使用しない

感電・発火の原因となります。また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。



禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

羽根・ガードをつけずに運転しない

けがの原因になります。

警告



すき間からピンや針金など、異物を入れない

禁止

感電や異常動作して、けがの原因になります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

禁止

感電・けがの原因になります。



風をストーブなど燃焼器具に向けて使わない

禁止

不完全燃焼や炎の飛散により、故障や火災の原因になります。



可燃性ガス(殺虫剤など)を吹き付けない

禁止

爆発・火災・故障・変形の原因になります。

注意



風向きを調節するときは、電源を切り、羽根の回転が止まったことを確認してから行う

羽根やガードの変形・破損、けがの原因になります。



製品を移動するときは、次のことに注意する

破損やけがの原因になります。

- 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源コードを持って滑らないようにする
- 製品を引きずらない



本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する

羽根やガードが外れたり、落下によりけがの原因になります。



電源プラグを抜くときは、プラグを持って引き抜く

プラグを抜く

感電・故障・発火の原因となります。



運転中、ガードに巻き込まれやすいもの(カーテン、紐、衣服、頭髮など)を近づけない

禁止

けがの原因になります。



天井に固定しない

禁止

本体が落下してけが・事故の原因になります。



風を長時間、身体に当てない

禁止

健康を害することがあります。



次の場所や屋外では使用しない

禁止

故障・感電・火災の原因になります。

- 湿気の多い場所や火気の近く
- 油・油煙が直接製品にかかる場所
- 直射日光の当たるところ
- ガス・蒸気・化学物質・粉じんの発生する場所
- 高温(40℃以上)になる場所
- 障害物の周囲や不安定な場所(傾斜がある場所など)
- 灯油、ガソリン、塗料など引火性の物がある場所
- 雨や水のかかる場所
- 風が強く吹く場所



ガードに衣類などのものをかけて運転しない

禁止

モーターが過熱したり衣類などが巻き込まれて故障の原因になります。

仕様

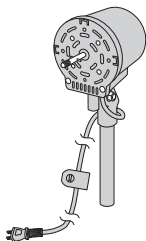
電 源	AC100V 50/60Hz	消 費 電 力	106/136W
コ ー ド 長	2.5m	本 体 質 量	約5.6kg
本 体 寸 法	幅515 x 奥行366 x 高さ582mm		

各部の名称

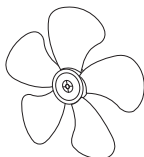
組立部品

※大きさは実寸比と異なります。

モーター部 ×1個
(ネジ4本取付あり)



羽根 ×1個



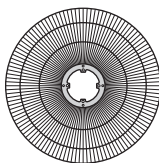
ガードリング ×1個



スピナー
×1個



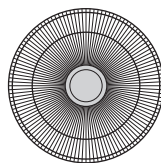
後ガード ×1個



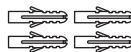
カバー ×1個



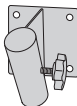
前ガード ×1個



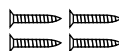
ボードアンカー
×4本



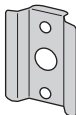
モーター部取付金具
×1個



モーター部取付金具用ネジ
×4本



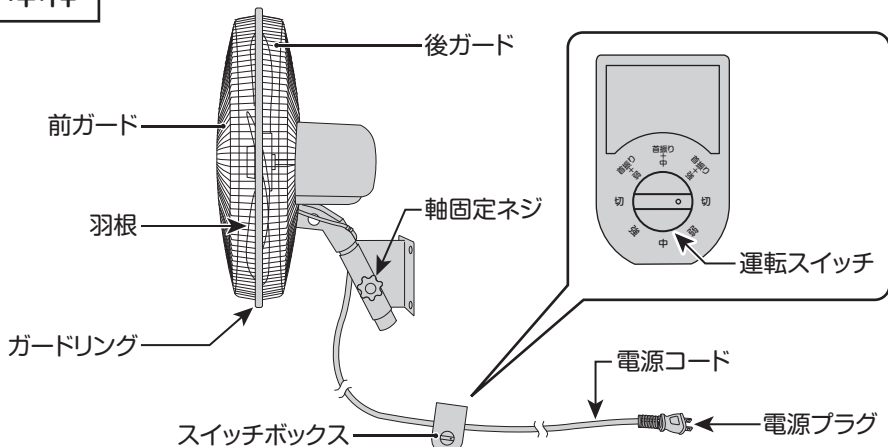
スイッチボックス取付金具
×1個



スイッチボックス取付金具用ネジ
×2本



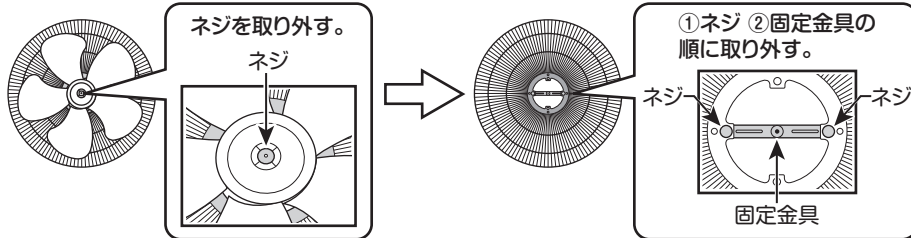
本体



組み立てかた

組み立て前に、羽根・前後ガードの固定金具・ネジを取り外してください。

※固定金具・ネジは梱包時の保持具です。組み立て時には不要です。(必要工具：プラスドライバー)



【ガード・羽根の取り付け】

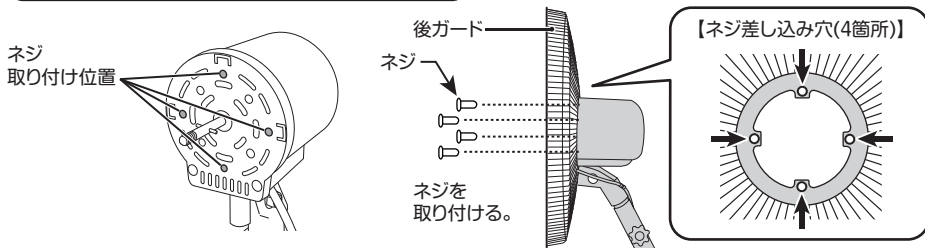
- ①ネジ取付面を上にしてモーター部を置き、取り付けてあるネジ(4本)を取り外す。
- ②後ガードのネジ差し込み穴(4箇所)を、①のネジを取り外した穴(4箇所)に合わせて、①のネジで後ガードを取り付ける。



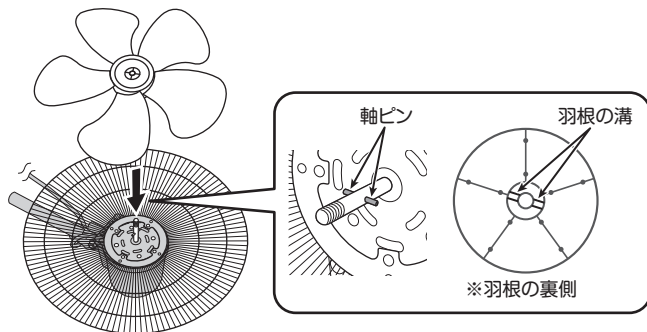
警告

ネジはしっかりとしめてください。

振動でゆるみ、けがや事故の原因となります。

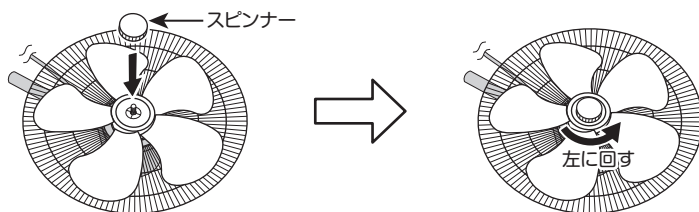


- ③モーター部の軸ピンと羽根の溝を合わせて、羽根を差し込む。



組み立てかた

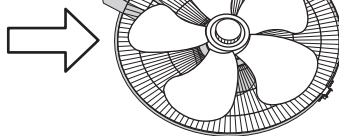
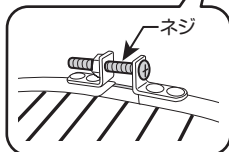
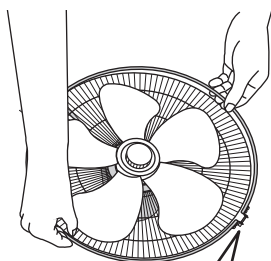
④ スピナーを左に回して、しっかりとしめる。



⑤ ガードリングのネジをゆるめて、後ガードに合わせてはめ込む。

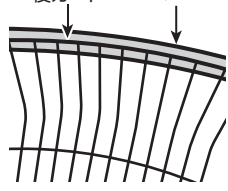
※ネジの位置は、どの位置でもご使用に支障はありません。

※ネジを無くさないようにご注意ください。



ガードリングの内側に
後ガードをはめ込む。

後ガード ガードリング



警告

ネジはしっかりとしめて
ください。

振動でゆるみ、けがや事故の
原因となります。

⑥ 前ガードをガードリングの内側にはめ込み、ガードリングのネジをしっかりとしめる。

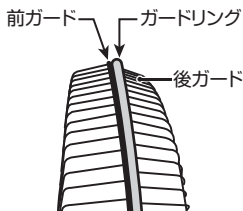
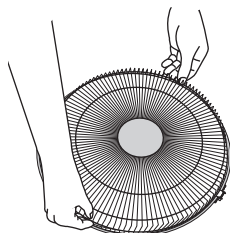
※ネジをしめた後、ガードが外れないことをご確認ください。



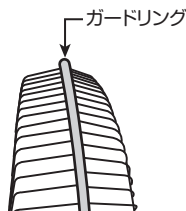
警告

ネジはしっかりとしめてください。

振動でゆるみ、けがや事故の
原因となります。

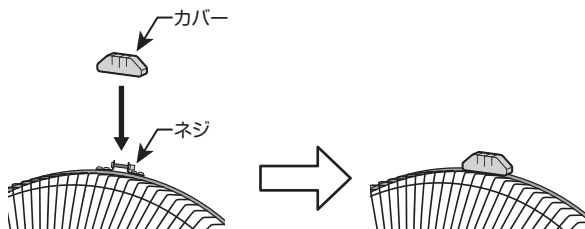


ガードリングの内側に
前ガードをはめ込む。



組み立てかた

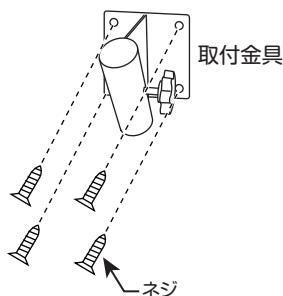
⑦ ガードリングのネジの上にカバーを付ける。



【モーター部取付金具の取り付け】



ネジはしっかりとしめてください。
振動でゆるみ、けがや事故の原因となります。

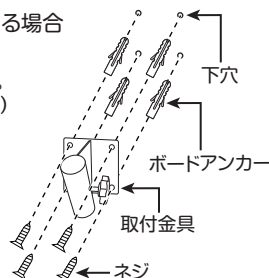


① 壁面にモーター部取付金具をネジでしっかりと固定する。

- ※取り付ける前に、取り付け場所の強度を確認してください。
強度のない場所に取り付けると、振動や落下事故の原因になります。
- ※薄い合板や石膏ボードなど強度のない壁、金属製の壁には取り付け
ないでください。
- ※中空の壁や板厚の薄い壁の場合は、付属のボードアンカーなどを
使用して確実に取り付けてください。
- ※斜めの壁や天井に取り付けしないでください。

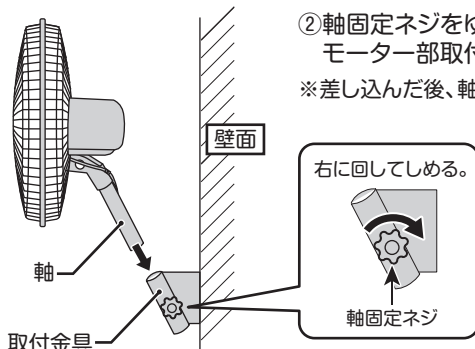
【参考図】ボードアンカーを取り付ける場合

- ① 壁に下穴(Φ5mm)を開け、
ボードアンカーを差し込んでください。
(下穴は大きすぎると固定できません。)
- ② 取付金具・ネジを取り付けてください。



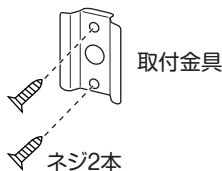
② 軸固定ネジをゆるめて、モーター部の軸を
モーター部取付金具に差し込む。

※差し込んだ後、軸固定ネジを右に回してしめてください。

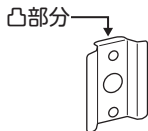


組み立てかた

【スイッチボックス取付金具の取り付け】



取付金具は、凸部分を
上側にして取り付ける。



- ①本体の首振り動作の確認をした後に、
スイッチボックスを固定する位置を決める。

※取り付ける前に本体の首振り動作の確認をして、
モーター部とスイッチボックス間のコードが張らないように
余裕を持たせてください。

※首振り時にガード内にコードが入り込まないようにして
取り付けてください。

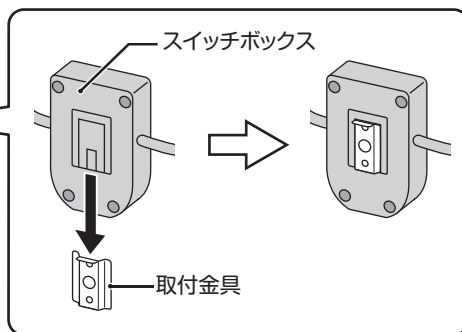
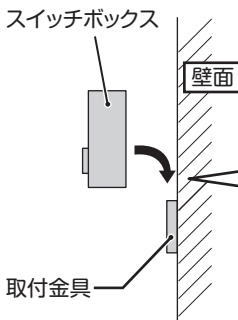
- ②壁面にスイッチボックス取付金具をネジでしっかりと固定する。

※取り付ける前に、取り付け場所の強度を確認してください。
強度のない場所に取り付けると、スイッチボックスが落下する原因に
なります。

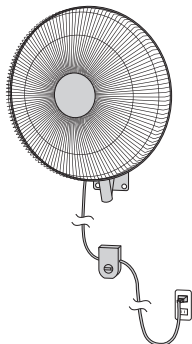
※薄い合板や石膏ボードなど強度のない壁、金属製の壁には取り付け
ないでください。



ネジはしっかりとしめてください。
振動でゆるみ、けがや事故の原因となります。



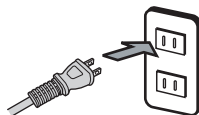
※本体取り付け例



使いかた

1.電源プラグをコンセントに差し込む

奥までしっかりと差し込んでください。



2.運転スイッチを回して運転する

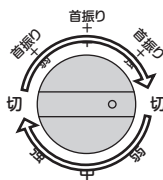
スイッチを回して、お好みの風の強さに合わせてください。

「切 → 弱 → 中 → 強」

「首振り」側に回すと首振り運転します。

※スイッチはどちら方向にも回せます。

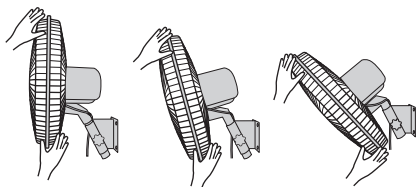
※手動で首振りはできません。



3.風向きを変える

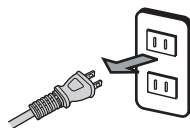
スイッチを「切」にして、
羽根の回転が停止してから上下に調節します。

※下図のように3段階にカチッと音のする所で固定できます。



4.運転を終了する

スイッチを「切」にしてから
電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

組み立てと逆の順序でガードや羽根を取り外してください。

※「組み立てかた」ページ参照



- シンナー・アルコール・ベンジン・金属たわし・クレンザーなどを使用しないでください。
変質・変色・劣化などの原因になります。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。
- スプレー(殺虫剤・芳香剤などをかけないでください。
変質・変色・劣化などの原因になります。
- ガードを外して運転しないでください。けがの原因になります。

＜お手入れ＞

柔らかい布でからぶきしてください。汚れが落ちにくいときは中性洗剤を浸して固く絞った布で汚れを落とし、最後にからぶきしてください。

モーター部は、付着したホコリを掃除機などで吸い取ってください。

＜収納＞

組み立てたまま保管する場合はポリ袋を本体に被せて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。本体に重いものをのせたり、狭い場所に無理に押し込むと破損したり、故障の原因となります。

箱に収納する場合は、組み立てと逆の順序で取り外してください。

故障かな?と思ったら

下記の表でチェックしてください。直らないときは販売店へ修理をご依頼ください。

こんなとき	処 置
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 →しっかりと差し込んでください。
異常な音や振動がある	●羽根やガードが緩んでいませんか。 →ネジやスピナーをしっかりとめてください。
モーター部が異常に熱い	●ホコリがたまっていますか。 →ホコリを掃除機などで取り除いてください。

電源コード、電源プラグに下記のロ、およびハ、の症状があるとき、またはイ、の場合で汚れなどが取り除けない場合には、感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

イ.電源プラグが汚れていたり、さびていたり、ホコリが付着していませんか。

→汚れ、さび、ホコリなどを取り除く。

ロ.電源コードに傷がありませんか。

ハ.運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがありませんか。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の扇風機は、熱、湿気、ホコリなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。ご使用中に次のような症状がみられる場合は、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアフターサービスの項に記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする（摩擦音・接触音・打音等がしたり羽根がブレて振動しているなどの状況）。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があればご使用中止!!
すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書に記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組立及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- ①この製品には保証書がついております。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理（有料）についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

●Eメールでのご相談も受け付けております。
その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

お客様ご相談窓口
ダイヤル **0570-019-700**
※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

Eメールでのご相談は
info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて
株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。